



令和2年度 第1回 不動産業務研修会

この研修会は会員の更なる資質向上のために行う、大阪宅建協会研修規程に定められた受講義務のある実務研修会です。

研修会形式：Web研修（Web動画配信による研修会）【全体約112分】

第1部 賃貸借契約・売買契約をめぐる相続トラブル

第2部 令和2年度 不動産に関する税制改正 ～どうする？これからの対応策～

【研修の目的】

相続を契機とした不動産取引は今後ますます増えてくると思われます。今回は賃貸借契約、売買契約をめぐる相続によるトラブルの対処方法と配偶者居住権の創設などの民法改正について弁護士が解説し、宅建業の実務に沿った事例をドラマ仕立てで説明いたします。

- ①賃貸借契約の連帯保証人の相続人に対しては
何が請求できるか(約7分)
- ②亡き父が死亡間際に売却した不動産の
決済について(約8分)
- ③遺言と登記の関係、
遺留分についての相続法改正(約10分)
- ④売主が登記名義人であれば、
本当に心配いらない？(約12分)
- ⑤配偶者居住権について (約15分)

【研修の目的】

令和2年度不動産に関する税制改正では、低未利用土地の特別控除など、最新税制について解説いたします。また、生産緑地の2022年問題への新たな動きや配偶者居住権についての税法上の注目点などについて税理士が解説いたします。

- ①低未利用土地等の長期譲渡所得の特別控除の創設、
配偶者居住権(約19分)
- ②国外中古建物の損益通算、
事業用資産の買換え・特定資産の買換え特例
(約13分)
- ③固定資産税、不動産取得税、印紙税、
登録免許税(約13分)
- ④所有者不明土地等に係る課題、特定生産緑地、
相続税、贈与税、仕入税額控除(約15分)

●動画視聴期間／令和2年6月15日(月)午前0時～7月17日(金)午後11時59分(※)

●受講方法／大阪宅建協会Webサイト(<https://www.osaka-takken.or.jp/>)の会員ページより
Web研修サイトにログインして研修動画を視聴(確認テスト回答で受講完了)

●受講料／会員(正会員・準会員A・準会員B・会員業者にお勤めの従業者)は無料

インターネット環境のない会員・会員以外：研修動画上映会へ出席(確認テスト有)

研修動画上映会申込書を支部にFAXして下さい。

※研修動画を視聴しないと確認テストへ進めません。(初回視聴時は早送り不可)

期間を過ぎますと自動的に期間外画面になり、確認テストに回答できなくなります。

※研修期間終了間際は回線が混み合う可能性があります。

※パソコン故障やインターネット回線不具合による受講ミスのないように、余裕をもって受講完了して下さい。

※平成30年4月から、宅建業法違反会員に対する処分を審議する際に、不動産業務研修会未受講者は、処分を加重することとなりました。具体的には、過去3年間に60%以上の受講率がない場合に処分を加重します。

[主催]

(一社)大阪府宅地建物取引業協会
(公社)全国宅地建物取引業保証協会大阪本部



Web研修受講方法



大阪宅建協会Webサイト <http://www.osaka-takken.or.jp/>



【会員ページへ】
 ①トップページ右上“会員ページ”ボタンをクリック。
 ②ユーザー名とパスワードを入力してOKボタンをクリック。
 ↓
 不明な方は支部へ
 (TEL 06-6147-7281)

【Web研修サイトへ】
 ①会員のページの“Web研修サイト”のボタンをクリック。
 ②受講者区分を選択後、“ログイン”ボタンをクリック。
 1. 正会員→代表者
 2. 準会員A→支店代表、
 3. 準会員B→協会に登録のある宅建士、
 4. その他従業員→1～3以外

研修動画上映会

日時： 令和2年7月9日(木)
 14:00 ~ 16:30 終了予定 (13:30~受付)
 会場： 大阪府宅建会館 2階大会議室(大阪市中央区船越町2-2-1)
 内容： ①Web研修についての説明 ②研修動画上映 ③確認テストとアンケート記入
 定員： 100名
 ※都合が合わない場合は本部まで要相談(TEL06-6943-0621)。

上映会申込書

※送信先: 支部FAX 06-6357-7285

支 部 なにわ京阪

商号または名称 _____

出席者 _____

(区 分) 正会員 準A 準B 従業員

TEL: _____ FAX: _____

受講理由に○をつけて下さい。 受講日 7月9日(木)

理 由〔インターネット環境なし・パソコン等故障・業務上の都合・その他()〕

※受講いただけない場合のみ、支部から連絡します。

※今回は支部での上映会開催はありませんので、本部上映会をご利用下さい。